

あすのまちづくりに向けて 56年度“市民の声”まとまる

寄せられた声は市政に反映

「明るく、住みよい、まちづくり」は、市民の皆さんとともに進めなければなりません。市では、皆さん一人ひとりが市政に何を望んでいるかを知るために、「まちづくり懇談会」、「たそがれ市民相談」、「市長と話す日」などの広聴活動を行っています。



市民の声をきく民秋市長（たそがれ市民相談）

まちづくり懇談会

自治会、町内会や各種団

たそがれ市民相談

体から皆さんの声をお聞きするもので、昨年度は、三地域、延べ八十七人が出席して、地域に密着した問題など四十三件を市長とひざを交えて話し合いました。

項目	件数
道路河川関係	16
整備	15
清掃・管理	10
放置自転車対策	10
福祉	10
教育・文化	8
都市計画	7
下水道整備	6
上水道	3
健康管理	4
その他	29
計	108

寄せられた声は、市長への手紙は、五通、六件の「市民の声」が寄せられました。こうした、いろいろな広聴活動で集まった声は、別表のように多種多様ですが、その中でも特に目立って多かったのは、道路の拡幅、舗装、管理といった土木関係、続いて、放置自転車対策、福祉などとなっていました。

向日市をより住みやすいまちにするため、今後も皆さんの声をきき、お寄せください。また、町内会、自治会などを対象とする「まちづくり懇談会」にも、町内会、自治会でお話し合いのうえ気軽に参加してください。市政への要望・意見などは、市役所秘書広報課広聴係まで。

三氏が叙勲の栄に

春の叙勲が四月二十九日付けで発表されました。向日市では、三氏が、向日市では、三氏が、晴れて受章されました。役所に、地方議会に、運輸機関に、その道は進んで、それぞれ分野で活躍された人々です。



各務氏



野口氏



岩田氏

各務 武雄氏(七十歳) 向日町大牧一七五 農林省を振り出し、昭和二十二年、四十二年

野口宗一氏(七十九歳) 上植野町北小路三 向日町議五期二十年。町議に初当選したのが

岩田 栄氏(七十三歳) 寺戸町東野辺 車両の検査、修繕、清掃など国鉄の客車畑を歩んで三十六年。京都検車所の検車手として国鉄に入り、京都客車区長、宮原客車区長を歴任。

市長と話す日 市長への手紙 市役所市民相談室で毎月一回(第三土曜日)開催。二十一人が市長と面談し、十五件の意見・要望が寄せられました。

市長と話す日 市長への手紙 市役所市民相談室で毎月一回(第三土曜日)開催。二十一人が市長と面談し、十五件の意見・要望が寄せられました。

募集しています 市営住宅の補充 市では、市営住宅の補充入居者を募集しています。募集要領は次のとおり。

環境週間の標語 市では、環境週間(6月5日・11日)の事業として「環境」をテーマとした標語を募集しています。

交通指導員 教育委員会では、交通指導員を募集しています。

老人福祉センター 開設4周年 記念行事 5月31日(月) 午前11時～午後3時 各サークルの展示および演技披露などで日ごろのサークル活動の成果を発表します。

点訳講習会 京都府盲人協会では、盲人福祉に理解と熱意のある方を対象に「点訳者養成講習会」を開きます。

市長と話す日 日頃、市長と話す機会のない人に、直接市長が要望や相談に応じます。

昭和56年 事業所統計調査の概要を頒布 この概要は、昭和56年7月1日現在で実施された事業所調査について、向日市の事業所数、従業者数をはじめ、産業別、経営組織別、地区別などに分類・集計したものです。

お問い合わせ 教育委員会 学校教育課 電話 931-1181

昭和57年度建設工事・物品指名競争入札参加資格審査申請について

▷受付期間 6月1日(火)～30日(水) (土曜日の午後、日曜日は除く)

▷申請用紙販売・配布場所 (1)建設工事の請負・上下水道施設工事の請負 京都建設業協会(各支部) 全京都建設協同組合(各支部) (2)物品の製造の請負および物品の買入れ 企画財政室財政課

▷提出先 企画財政室財政課管理係 内線260 水道部業務課管理係 内線236

消火器の詐欺事件が続発しています。

不審な時は934-0119番まで

最近、消火器を使った巧妙な詐欺事件が続発しています。特にねらわれやすいのは新しく転入された家庭や主婦で、その手口は、2、3人で「消防署の者ですが…」 「町内の防火委員ですが…」などと名のり相手を信用させます。そして近く防火訓練がありますから、消火器が必要ですか、訓練用の消火器を置きますが今までに紛失された方がありましたので、保証金として〇〇〇円いただきますなどと、話のもちかけ方が実に巧妙です。また、最近では各家庭・職場に消火器が、かなり普及してきたので新しい手口として、消火器を点検に来ました点検は無料ですと、消火器を点検するふりをして消火器をきれいにふき、あたかも点検したようにして、中身(薬剤)が悪くなっていたので、詰め替えましたなどといつわって、〇〇〇円いただきますといった詐欺事件も発生しています。このような場合には、お金を払う前に消防署に電話してください。

◆ご相談は消防本部予防課まで 電話 934-0119